

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成23年7月28日(2011.7.28)

【公開番号】特開2009-59691(P2009-59691A)

【公開日】平成21年3月19日(2009.3.19)

【年通号数】公開・登録公報2009-011

【出願番号】特願2008-200772(P2008-200772)

【国際特許分類】

H 01 J 11/02 (2006.01)

【F I】

H 01 J 11/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成23年6月15日(2011.6.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

表示電極、誘電体層を形成した前面板と、背面板とを対向配置し、

前記誘電体層がBi₂O₃を含有し、かつ、少なくとも2種類以上のR₂O(RはLi、Na、Kから選ばれる1種類)を含有することを特徴とするプラズマディスプレイパネル。

【請求項2】

前記2種類以上のR₂O(RはLi、Na、Kから選ばれる1種類)のモル%で表現される含有量の合計が、1%~9%であることを特徴とする請求項1記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項3】

前記2種類以上のR₂O(RはLi、Na、Kから選ばれる1種類)のうち1種類はK₂Oであることを特徴とする請求項2記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項4】

前記誘電体層のK₂Oのモル%で表現される含有量が、誘電体層のLi₂OとNa₂Oのモル%で表現される含有量の合計よりも多く含むことを特徴とする請求項3記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項5】

前記Bi₂O₃のモル%で表現される含有量が1%~5%であることを特徴とする請求項1記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項6】

前記誘電体層が、CaOとBaOとCoOとCuOとMoO₃を含有することを特徴とする請求項1記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項7】

誘電体層のMoO₃のモル%で表現される含有量が0.1%~2%であることを特徴とする請求項6記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項8】

前記誘電体層が、CaOのモル%で表現される含有量が、BaOのモル%で表現される含有量よりも多いことを特徴とする請求項6記載のプラズマディスプレイパネル。

【請求項9】

前記誘電体層が、CuOとCoOのモル%で表現される含有量の合計が0.03%~0.

3 %であることを特徴とする請求項 6 記載のプラズマディスプレイパネル。